



きこりんだより

2025.10.5 No.81

発行：こども家庭センター・きこりん

奥多摩町小丹波 108 番地 TEL:0428-85-2611

長く暑かった夏も終わり 10 月を迎え、ようやく秋らしい気候がやってきました。今月は、氷川保育園や古里小学校・氷川小学校で運動会も行われます。さわやかな秋空のもとで、こどもたちに精いっぱいの声援を送りたいと思います。

きこりんでは救急医療週間にあわせて 9 月 12 日に、奥多摩消防署のご協力をいただき「ファミサポ・病後児会員研修～こんなときはどうする？～」を開催しました。当日は、会員さんをはじめ 20 名ほどのみなさんが参加され、救急救命士の松村和太さんから講義を聞き、その後 4 名の救急救命士の方の指導の下、誤飲除去法と心肺蘇生法、AED の使い方を体験しました。



講義では、こどもの「熱中症・転落・誤飲・火傷・溺れ」について、松村さんの実体験も交えてお話がありました。下の写真は、ボタン電池やコイン型電池の誤飲の怖さを知ってもらうために、松村さんが用意した鶏肉を使った実験の様子です。30 分足らずでも、鶏肉の上の電池を乗せた箇所がめり込んで変色しています。ボタン電池やコイン型電池は放電能力が高いため、謝って飲み込んだ場合、短時間で消化管壁に潰瘍を作り、時に死に至ることもあるので、管理の徹底を呼びかけられました。こどもは大人が思いもよらない行動をすることがあるため、日頃から身の回りに潜む危険を除いておくことが、事故やケガの未然防止に繋がるという話をみなさん真剣な表情で聞いていました。



講義のあとは体験です。隊員の方の説明を受けた後、グループごとに隊員の方から直接指導を受けて各自体験しました。圧迫する箇所や力の加減などを確認し、疑問点はその場で質問されるなど熱心に取り組まれていました。AED は現在、きこりんをはじめ町内には 57 か所設置されているそうです。なお東京消防庁のホームページをご覧ください。町内すべての設置場所が記載されています。

この研修には繰り返し参加されている方が複数います。そうした方々から「忘れていたこともあり、あらためて勉強になりとても良かったです。」や「業務で活かせるようにしたい。毎年受講しておさらいすることは大切だと思った。」という感想が寄せられました。私たちも多くの方に繰り返し参加していただけるよう、今後も周知に努め、みなさんと一緒に学んでいきたいと思います。今回の研修でも民生児童委員子育て支援部のみなさんには託児協力をさせていただきました。ありがとうございました。





秋のきこりん



夕暮れが早くなり、日ごとに秋の深まりを感じるようになりました。
10月以降もきこりんでは、事業を開催していますので、お気軽に
お越しください。

問い合わせ きこりん ☎0428-85-2611 相談員まで



9/5

ママヨガ

落ち着いた空間で
リラックスできるヨガを
中心にやっています

専門の先生が楽しいメニューを用意
親子でいっしょに楽しめるリトミックです

9/16

リトミック



9/8
絵本と
いっしょ

相談員による絵本の読み聞かせプラスαの事業です。こ
の日は、地域の方の参加があり、みんなでウクレレの演
奏を聞いたり、歌をうたったり、簡単な工作を作りました



< 12月までのきこりんの事業のおしらせ >

10/31(金) ぴよぴよ広場「WARAリズム」10:30~11:30 きこりん2階

11/10(月) 絵本といっしょ 11:00~11:45 きこりん2階

11/15(土) パパヨガ 10:00~11:30 文化会館 多目的ホール

12/8(月) 絵本といっしょ 11:00~11:45 きこりん2階

12/13(土) ファミサポ・病後見会員研修 講演会「包括的性教育/私も大事!あなたも大事!」

13:30~15:00 文化会館多目的ホール

◎心理発達相談 10:30~15:30 きこりん 10/14(火)、16(木)、24(金)

11/6(木)、11(火)、20(木)、28(金)、12/4(木)、9(火)、18(木)、19(金)

